



工業簿記

【第1回】工業簿記とは

経済学部 山根陽一

工業簿記とは

+ 商業簿記と工業簿記

+ 商業簿記

+ 商品売買業を対象とした簿記

+ 工業簿記

+ 製造業（メーカー）を対象とした簿記

工業簿記の目的

+ 工業簿記の目的

+ 原価計算

+ 製品を作るためにかかった原価を計算

+ 工業簿記

+ 材料などの仕入の記録、原価計算によって算出された原価データの記録、報告

工業簿記の基本

+ 原価計算期間

+ 原価計算の対象となる期間（1ヶ月単位）

+ 勘定の流れ（勘定連絡図）：テキストP12

1. 各種支払い
2. 製品の製造に使用（消費）
3. 製品の完成
4. 販売

勘定の流れ（勘定連絡図）

1. 各種支払い

① 材料を100円仕入れ、現金で支払った。

材料	100	現金	100
----	-----	----	-----

② 賃金80円を現金で支払った。

賃金	80	現金	80
----	----	----	----

③ 電気代50円を現金で支払った。

水道光熱費	50	現金	50
-------	----	----	----

勘定の流れ（勘定連絡図）

2. 製品の製造に使用（消費）

① 材料100円を使用した。

仕掛品	100	材料	100
-----	-----	----	-----

② 賃金80円は製品の製造に消費した。

仕掛品	80	賃金	80
-----	----	----	----

③ 電気代50円は製品の製造に消費した。

仕掛品	50	水道光熱費	50
-----	----	-------	----

※仕掛品：作りかけのもの（未完成）

勘定の流れ（勘定連絡図）

3. 製品が完成した

製品	230	仕掛品	230
----	-----	-----	-----

4. 製品を300円で販売した（掛）

売掛金	300	売上	300
売上原価	230	製品	230